

診断群分類別患者数等 (診療科別患者数上位3位まで)

集計方法と定義

・診療科別に症例数の多いDPCコードの患者数、平均在院日数(自院)、平均在院日数(全国)、転院率、平均年齢を表にまとめたものです。

【整形外科】

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
160800xx01xxxx	股関節大腿近位骨折 人工骨頭挿入術 肩、股等	97	26.42	28.70	30.93	76.96
160690xx99xx0x	胸椎、腰椎以下骨折損傷 (胸・腰髄損傷を含む。) 手術なし 定義副傷病なし	38	22.68	21.52	23.68	69.24
160760xx97xx0x	前腕の骨折 手術あり 定義副傷病なし	30	5.43	5.70	0.00	47.63

解説

・DPCコードは治療内容、病態により複雑に分類されるため、Kコードで分類された整形外科手術とは内容が必ずしも一致するとは限りません。

・股関節大腿近位骨折 人工骨頭挿入術 肩、股等(160800x01xxxx)では 大腿骨転子部骨折・観血的手術(K0461)施行が74%平均年齢76歳、大腿骨頸部骨折・人工骨頭挿入術(K0811)施行17%平均年齢80歳、その他の手術施行9%平均年齢63歳に大別されます。

・高齢になるほど重症度が増す傾向にあります。